

日ASEAN経済大臣会合 ～日ASEAN経済大臣と日本産業界との対話～ 概要報告

2023年9月20日

国際部

1. 日時： 2023年8月22日（火）

2. 開催地： インドネシア・スマラン

3. 目的：

日ASEAN間の貿易、投資、事業の促進、協力、拡大に向け、日ASEAN経済大臣に対し、日本産業界の代表がビジネスの現状と課題、および提言を行う。毎年開催されており今回で29回目。



会議の様子

4. 出席者：

中谷真一経済産業副大臣、ASEAN各国の経済大臣等および日本産業界関係者など約30名が参加。日本産業界からは、ASEAN・日本経済協議会（西谷和雄日商理事・国際部長）、ジェトロ（信谷和重副理事長）、在ASEAN日本人商工会議所連合会：FJCCIA（上田裕史会頭：ジャカルタジャパンクラブ理事長／トヨタインドネシア社長、黒田淳一郎特別顧問：ジェトロ・バンコク事務所長が参加。

5. 総括的概要：

会合では、中谷経済産業副大臣が、日ASEAN友好協力50周年を機に、経済産業省と日商をはじめ日ASEAN経済界等がこれからの50年を見据えた新たなビジョンとして策定した「日ASEAN経済共創ビジョン」の発表や、その実現に向けて日ASEAN政府が両地域の成長戦略として策定した「日ASEAN未来デザイン&アクションプラン」について日本の取り組みを説明。ASEAN各国からは、ビジョンの最終とりまとめを歓迎するとともに、アクションプランに合意する旨の発言があった。



中谷経済産業副大臣

6. ASEAN・日本経済協議会からの報告・提言

西谷日商理事から、わが国は人口減少、少子高齢化、労働力不足に直面し、長期的には国内市場の規模が縮小に向かうことが想定されるが、中小企業経営層には、これらの逆境をビジネスチャンスと捉え、新たな市場やビジネスを模索するために海外展開・国際ビジネス活動の一層の取り組み強化を促している旨を説明。ASEAN各国政府においても、日ASEANが直面する様々な課題について、双方の産業界が共創パートナーとして連携・協働できるようなビジネス環境整備に取り組んで欲しい旨を要望した。



西谷日商理事・国際部長

7. 提言に対する反応と今後について

中谷副大臣からは、日本産業界からの提言を歓迎し、ASEAN地域での貿易投資やビジネス拡大への貢献に謝意が述べられるとともに、今後、ASEANの経済界と一緒に日ASEAN50周年の機運を盛り上げて欲しいとの要請があった。

以上